

平成27年度「GKP広報大賞」エントリーシート

エントリーする団体名の名称 京都市上下水道局		担当者氏名、所属、連絡先【電話、Fax、E-Mail】 下水道部施設課 牛尾康二 : 075-672-7833 FAX : 075-682-2715 E-Mail : ko.ushio@suido.city.kyoto.jp
代表者氏名 公営企業管理者上下水道局長 水田雅博		担当者氏名、所属、連絡先【電話、Fax、E-Mail】 総務部総務課 望月康行 E-Mail : ys.mochiduki@suido.city.kyoto.jp
(他薦の場合) 上記団体を推薦する団体の名称		担当者氏名、所属、連絡先【電話、Fax、E-Mail】 総務部総務課 望月康行 E-Mail : ys.mochiduki@suido.city.kyoto.jp
部門名 行政広報部門	事例名 下水道PRポスター「微生物が支える下水道」	
事例の概要(適宜、写真、図、記事の画像等を挿入して下さい) 平成24年度以降、毎年度作成しているPRポスターの第4弾として、平成26年3月に、下水処理において重要な役割を果たしている活性汚泥、微生物に焦点を当てたポスターを作製した。 今回も、企画立案から若手職員による「下水道事業PRプロジェクトチーム」が参加し、細部に渡るデザインまで自らで行った。 上下水道局関係施設をはじめ、市内各所の市政広報版や京都市営地下鉄全駅等で掲出した。 さらに、電車内の指詰め注意のステッカーのデザインに用いたり、例年4月下旬に実施している鳥羽水環境保全センター一般公開の来場者にポスターデザインのうちわをプレゼントする等、多角的にPRを実施している。		
1 名称 微生物が支える下水道		
2 掲出期間 平成27年3月16日(月)から		
3 発行部数 約13,000部		
4 仕様 B3判 カラー印刷		
5 掲出場所 京都市広報板(市内約7,000基)、京都市営地下鉄全駅、京都市立幼稚園・小学校・中学校・高等学校・総合支援学校、京都市役所、各区役所・支所、市内各図書館他		
エントリー事例の特徴 今年度の作成で4作目のポスターとなるが、年度毎に、管路、マンホール、職員と下水道特有の素材に焦点を当てており、今年度は水処理に重要な役割を果たしている活性汚泥中の微生物に焦点を当てた。 衛生的な生活を送るうえで不可欠な汚水の処理と微生物の営みが直結している神秘さを表現するためにデザイン全体を静謐な雰囲気となるよう工夫した。また、2014年は活性汚泥法が誕生して100周年と時宜を捉えており、多くの方に下水道の新たな魅力をPRしている。 更に、水循環基本法が施行されたことも踏まえて、内陸都市である京都市が下流域の水環境保全に大きな役割を担っていることをPRするため、「京都市から放流されたきれいな水は、下流域に住む1,000万人の水資源となり、暮らしを支えています。」という文言を盛り込んでいる。		
付属資料の提出	(あり) ・ なし (どちらかに) ポスターPDF、うちわデザイン	